

(案)

令和7年度
旭川市地域包括支援センター運営業務
自己評価票

【旭川市】

【評価の目安】

- 5～かなりできている（80%以上）
- 4～ある程度できている（80%～60%）
- 3～どちらともいえない（60%～40%）
- 2～あまりできていない（40%～20%）
- 1～できていない（20%未満）

※（　）は事業計画に対しての達成度の目安ですが、年度途中であるため、現時点では計画どおり進めているかどうかで判断してください。

また、現時点で評価が困難である場合は、「-」を入力してください。

旭川市

5段階評価平均値

1. 地域包括ケアシステムの構築・推進

		評価指標	5段階評価	評価の理由及び成果を上げた取組など
			R 7度	
1	1	市町村および日常生活圏域の高齢者等に関する分析結果や地域課題等をもとに、センター数や設置形態等を協議し見直しているか。		
	2	市町村における介護保険事業全体の取組状況を踏まえ、センターが担う業務を協議しているか。		
	3	市町村の総合評価結果や評価分野別評価結果をもとに、センター機能を強化するための取組の見直しを行っているか。		
	4	【市町村により選択】センターの機能や実績を踏まえて、包括的支援体制における役割等を決めているか。		

2. 組織・運営体制

		評価指標	5段階評価	評価の理由及び成果を上げた取組など
			R 7度	
1	1	(各) センターの総合評価結果や評価分野別評価結果をもとに、センター機能を強化するため、センターごとの運営方針や支援・指導方針を協議しているか。		
	2	前年度の評価結果に関する運営協議会での検討を踏まえて、センターの事業の実施方針や支援・指導方針を策定しているか。		
	3	センターが実施方針に則った事業運営ができるように、運営予算を毎年見直し、確保しているか。		
	4	年度ごとのセンターの事業計画の策定にあたり、センターと協議を行っているか。		
2	1	センターの人材確保や定着を進めるための取組を行っているか。		
	2	評価結果やヒアリングなどからセンターのニーズを把握し、それをもとにセンター職員の資質向上のための研修を計画しているか。		
	3	センターの業務効率化を目的に、センター業務にICTを導入しているか。		
	4	【市町村により選択】センターの人員確保の現状を踏まえ、複数圏域で合算した3職種の配置とするなど柔軟な職員配置に取り組んでいるか。		
3	1	市町村の広報紙とホームページなどでセンターを周知しているか。		
	2	介護サービス情報公表システムでセンターを周知しているか。		
	3	その他、対象に応じた様々な方法でセンターを周知しているか。		
	4	【市町村により選択】センターの認知度を踏まえて効果的な周知を計画しているか。		
4	1	【市町村により選択】*中間アウトカム指標*地域包括支援センターの認知度		
5	1	個人情報保護に関する市町村の取扱方針をセンターと共有しているか。		
	2	個人情報漏えいが起こった際の対応策をセンターと共有しているか。		

	3	苦情内容の記録等、苦情対応に関する市町村の方針をセンターと共有しているか。		
	4	利用者や家族からのカスタマー・ハラスメントにセンターが対応できるよう支援しているか。		
6	1	センター指標の「2. 組織・運営体制」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか。 → 設定している場合、具体的に指標を記入		

3. 総合相談支援業務

		評価指標	5段階評価	評価の理由及び成果を上げた取組など
			R 7度	
1	1	総合相談支援事業に関するセンターの後方支援体制を構築しているか。		
	2	センターに対して、夜間・早朝または平日以外の窓口（連絡先）の設置を義務づけ、市町村やセンターのホームページなどで周知しているか。		
	3	センターからの相談事例に関する支援要請に対応しているか。		
	4	市町村レベルの関係団体（民生委員等）の会議に定期的に参加しているか。		
	5	【市町村により選択】 日常生活圏域ごとの相談支援ニーズ等をセンターが効果的に受け止められるようブランチ等を戦略的に活用しているか。		
2	1	センターにおける相談事例の分類方法を定め、相談件数や相談内容の特徴を把握しているか。		
	2	センターが対応した家族介護者等からの相談について、相談件数や相談内容の特徴を把握しているか。		
	3	センターと協議しつつ、センターにおいて受けた相談事例の終結条件を定めているか。		
	4	【市町村により選択】 センターにおける相談件数や相談内容を分析して、その分析結果をもとに相談支援体制を改善しているか。		
3	1	センター指標の「3. 総合相談支援事業」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか。 → 設定している場合、具体的に指標を記入		

4. 権利擁護事業

		評価指標	5段階評価	評価の理由及び成果を上げた取組など
			R 7度	
1	1	成年後見制度の市町村長申立てに関する判断基準をセンターと共有しているか。		
	2	高齢者虐待事例及び高齢者虐待が疑われる事例への対応の流れを整理し、センターと共有しているか。		
	3	センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論及び報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか。		
	4	消費生活に関する相談窓口及び警察に対して、センターとの連携についての協力依頼を行っているか。		
2	1	センター指標の「4. 権利擁護事業」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか。 → 設定している場合、具体的に指標を記入		

5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

		評価指標	5段階評価	評価の理由及び成果を上げた取組など
			R 7度	
1	1	日常生活圏域ごとの居宅介護支援事業所のデータ（事業所ごとの主任介護支援専門員・介護支援専門員の人数等）を把握し、センターに情報提供しているか。		
	2	介護支援専門員を対象に、包括的・継続的ケアマネジメントを行うための課題や支援などに関するアンケートや意見収集を行い、センターに情報提供を行っているか。		
	3	地域の介護支援専門員の実践力向上を図ることなどを目的とした、地域ケア会議や事例検討等を行うことができるよう、センター職員を対象とした研修会を開催しているか。		
	4	センターが介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類し、経年的に件数を把握するとともに、そのニーズに応じた介護支援専門員を対象とした研修会等を計画しているか。		
	5	介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者（例：医療機関や地域における様々な社会資源など）との意見交換の場を市町村が設けているか。		
2	1	センター指標の「5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか。 → 設定している場合、具体的に指標を記入		

6. 地域ケア会議

		評価指標	5段階評価	評価の理由及び成果を上げた取組など
			R 7度	
1	1	各レベルに（一つのレベルであっても多様な機能を果たす）地域ケア会議を設置し、それぞれが連動する体系をつくっているか。		
	2	地域課題や自立促進要因を把握・整理・仕分けする場を設けているか。		
	3	地域ケア会議と他の会議や事業とが連動する体系をつくっているか。		
	4	地域ケア会議の5つの機能（①個別課題解決機能、②ネットワーク構築機能、③地域課題発見機能、④地域づくり・資源開発機能、⑤政策形成機能）すべてが果たされているか。		
	5	地域ケア会議の運営を評価して体系を見直しているか。		
2	1	地域ケア会議の体系や目的、機能、構成員、スケジュール等の開催計画をセンターや関係機関に示しているか。		
	2	地域ケア会議の運営に関してセンターとの役割分担と連携方法を関係者と共有しているか。		
	3	センターと協力し、地域ケア会議における個人情報の取扱方針を定め、センターと共有するとともに、市町村が主催する地域ケア会議で対応しているか。		
	4	地域ケア会議の議事録や検討事項を構成員全員が共有するための仕組みを構築しているか。		
3	1	地域ケア会議において、多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか。		
	2	生活援助の訪問回数の多いケアプラン（生活援助中心のケアプラン）の検証を行い、対応策を講じているか。		
	3	地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングするルールや仕組みを構築し、かつ、実行しているか。		

	4	高齢者の自立を促進する要因や阻害要因を把握して、それをもとに、高齢者の自立に資する事業（総合事業や生活支援体制整備事業等）の見直しを行っているか。		
	5	複数の個別事例から地域課題を明らかにし、市町村主催の地域ケア推進会議で検討することで、政策形成につなげているか。		
4	1	センター主催の個別事例について検討する地域ケア会議（地域ケア個別会議）に参加しているか。		
		センター主催の地域課題について検討する地域ケア会議（地域ケア推進会議）に参加しているか。		
		センター主催の地域ケア会議で検討された内容を把握しているか。		
		センター主催及び市町村主催も含めた地域ケア会議の検討内容をとりまとめて、住民向けに公表しているか。		
5	1	センター指標の「6. 地域ケア会議」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか。 → 設定している場合、具体的に指標を記入		

7. 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援

		評価指標	5段階評価	評価の理由及び成果を上げた取組など
			R 7度	
1	1	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援に関する実態を踏まえ、自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関する市町村の基本方針を定め、センターと共有しているか。		
	2	センター、介護支援専門員、生活支援コーディネーター、協議体に対して、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源に関する情報を提供しているか。		
	3	利用者のセルフマネジメントを推進するため、介護予防手帳などの支援の手法を定め、センターと共有しているか。		
	4	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援におけるセンターの人員体制と実施件数を把握し、人員配置を見直しているか。		
	5	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定について、公平性・中立性確保のための指針を作成し、センターと共有しているか。		
	6	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を居宅介護支援事業所に指定または委託する際のセンターの関与について、市町村の指針をセンターと共有しているか。		
	7	【市町村により選択】 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援について、リハビリ専門職等、多職種からの専門的な助言を得られる体制を整備しているか。		
	8	【市町村により選択】 介護予防支援を担う居宅介護支援事業所から介護予防サービス計画に係る相談を隨時受け付ける体制を整備しているか。		
2	1	介護予防支援の実態を踏まえ、介護予防サービス計画の検証方法について、センターと協議して方針を打ち出しているか。		
	2	居宅介護支援事業所に対して、介護予防サービス計画の検証方法に関する方針を示しているか。		

	3	介護予防サービス計画の検証を実施した結果について、センターや居宅介護支援事業所等と共有しているか。		
	4	介護予防サービス計画の検証を通じて、介護予防支援や介護予防サービス計画の作成に課題がないかを整理し、課題があった場合には、課題解消のための取組を行っているか。		
	5	【市町村により選択】利用者の状態の維持・改善に向けた介護予防サービス計画でない場合、その適正化のために、地域ケア会議を活用しているか。		
3	1	センター指標の「7. 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか。 → 設定している場合、具体的に指標を記入		

8. 包括的支援事業（社会保障充実分）

		評価指標	5段階評価	評価の理由及び成果を上げた取組など
			R 7度	
1	1	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口とセンターとの連携・調整が図られるよう、連携のための会議等の開催といった情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。		
	2	生活支援コーディネーター・就労的活動支援コーディネーターや協議体とセンターの連携・調整が図られるよう、連携のための会議等の開催といった情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。		
	3	認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員またはチームオレンジコーディネーターとセンターとの連携・調整が図られるよう、連携のための会議等の開催といった情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。		
	4	センターが行う包括的支援事業の充実のために、医療関係者とセンターの合同の事例検討会や講演会等の開催または開催支援を行っているか。		
2	1	センター指標の「8. 包括的支援事業（社会保障充実分）」に関するアウトプット指標または中間アウトカム指標を市町村が設定しているか。 → 設定している場合、具体的に指標を記入		